

4 政策の体系の実施状況

この章では、京プラン 2025 に掲げた 27 分野の「政策の体系」ごとに、以下のとおり、政策評価結果を活用し、当該政策分野の進捗状況を記載しています。

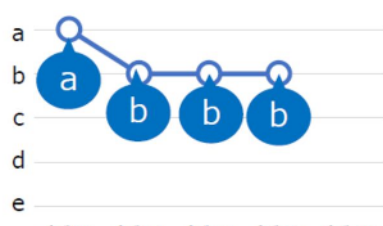
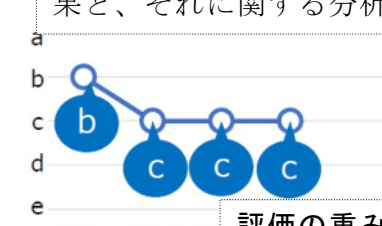
政策分野の番号と名称
京プラン 2025 から転載しています。

<本章の見方>

【令和6年度】

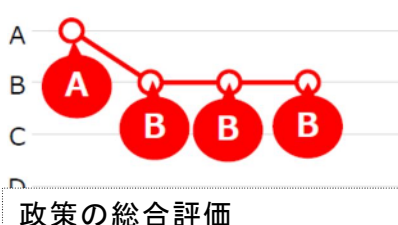
1	環境
<政策分野の基本方針> 豊かな地球環境を未来へ引き継ぐために、地球温暖化対策、生物多様性保全、ごみ減量等の課題に対し市民・企業、行政等のオール京都で、これまでの延長にとどまらない取組を実践し、2050年まで排出量「正味ゼロ」等の目標達成に向け、さまざまな政策分野において、自然との共生を楽しむ持続可能な社会の実現をめざす。	

政策分野の基本方針
京プラン 2025 から転載しています。

客観指標評価	市民生活実感評価
政策の指標である「温室効果ガス排出量削減」は、主に産業部門及び業務部門の排出量が増加したこと等により、令和3年度から令和5年度は、ごみ焼却量の削減により、ごみ量が着実に減少しており、評価となった。	「市民生活実感調査の総合評価」 京プラン 2025 に掲げた「みんなであめざす 2025 年の姿」に対して、今の市民生活がどうなっているかを尋ねた調査（市民生活実感調査）に基づく総合評価結果と、それに関する分析を記載
 令和3 令和4 令和5 令和6 令和7 (評価に用いた指標の詳細は次ページ参照)	 令和3 令和4 令和5 令和6 令和7 (評価に用いた設問の詳細は次ページ参照)

政策の客観指標総合評価
政策及び施策の客観指標評価結果に基づく総合評価結果と、それに関する分析を記載

評価の重み付け
客観指標評価と市民生活実感評価のいずれを重視するかを記載

政策の総合評価	
 令和3 令和4 令和5 令和6 令和7	客観指標評価がb評価となり、市民生活実感評価がc評価となったことから、総合評価結果はB評価となった。 地球温暖化対策については、ライフスタイル、ビジネス、エネルギー、モビリティの4つの分野の転換を図ることで、2050年「正味ゼロ」を目指すほか、循環型社会の構築については、地域・民間回収拠点の拡大など、地域に根差した資源循環の仕組みを充実させていく。また、生物多様性について、府市で共同設置した「きょうと生物多様性センター」の機能強化に向けた取組を推進する。
政策の総合評価 政策の客観指標総合評価と市民生活実感調査総合評価を踏まえた全体の総合評価結果及びそれを踏まえた今後の方向性を記載	

※政策の客観指標評価のうち、評価欄が「-」になっているものは、新型コロナウイルス感染症の影響等により評価ができなかったものや、客観指標や目標値の見直しを行ったもの等である。

※政策及び施策の客観指標評価の詳細は、京都市情報館の「政策評価結果（令和6年度）」のページを参照。

【令和6年度】

客観指標評価													
政策の客観指標名（単位）		直近年度の実績値	令和3	令和4	令和5	令和6	令和7						
1	温室効果ガス排出量削減率（％）	0.2	-	d	c	c	-						
2	ごみ焼却量の削減量（万トン）	4.4	a	a	a	a	-						
3						-	-						
評価の詳細 客観指標名、直近の実績値及び評価結果、並びに政策の客観平均、下位施策の客観指標評価平均、総合評価結果を記載 コロナウイルス感染症の影響等により評価ができなかったもの指標や目標値の見直しを行ったものについては、評価欄に記載しています。													
												-	-
												-	-
												b	-
下位施策の客観指標評価 平均（②）			a	b	b	b	-						
政策の客観指標 総合評価（①：②＝1：0.5）			a	b	b	b	-						

客観指標評価の詳細

政策の客観指標名、直近の実績値及び評価結果、並びに政策の客観指標評価平均、下位施策の客観指標評価平均、総合評価結果を記載

※新型コロナウイルス感染症の影響等により評価ができなかったものや、客観指標や目標値の見直しを行ったものについては、評価欄に「-」を記載しています。

市民生活実感評価						
市民生活実感調査設問		令和3	令和4	令和5	令和6	令和7
1	環境に配慮した行動を実践する社会になってきている。	b	c	c	c	-
2	様々な生き物が生息する良好な自然環境が保たれている。	b	c	c	c	-
3	マイバッグの利用やごみの分別・リサイクルの徹底など、ごみの出ないくらしと事業活動が広がっている。	b	b	b	b	-
4	暮らしの中で、環境について学び、実践する人が世代を問わず増えてきている。	c	c	c	c	-
5	-	-	-	-	-	-
実感評価の詳細		-	-	-	-	-
市民生活実感調査の設		-	-	-	-	-
問評価、並びに総合		-	-	-	-	-
評価を記載		-	-	-	-	-
政策の市民生活実感調査 総合評価		b	c	c	c	-

市民生活実感評価の詳細

市民生活実感調査の設問及び評価、並びに総合評価結果を記載

政策の重要度（27政策における市民の重要度）	令和3	令和4	令和5	令和6	令和7
	6	5	6	6	-

政策の重要度

27政策のそれぞれについて、市民が考える重要度について尋ねた調査結果を記載